



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 クニミネ工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 5388 URL <https://www.kunimine.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 國峯 保彦
問合せ先責任者（役職名） 専務取締役 管理部長（氏名） 友山 貴之（TEL）03(3866)7256
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年11月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・マスコミ向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7,712	4.7	461	△0.1	581	△0.1	420	12.3
2025年3月期中間期	7,364	△0.5	461	12.4	581	△15.9	374	△20.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 112百万円（△80.8%） 2025年3月期中間期 585百万円（△16.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	34.56	—
2025年3月期中間期	30.53	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	25,538	22,159	83.8
2025年3月期	25,839	22,351	83.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 21,389百万円 2025年3月期 21,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2026年3月期	—	15.00			
2026年3月期（予想）			—	25.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,921	7.7	1,616	26.2	1,840	16.2	1,274	18.2	104.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	14,450,000株	2025年3月期	14,450,000株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	2,271,586株	2025年3月期	2,271,488株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	12,178,484株	2025年3月期中間期	12,278,326株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の当社グループを取り巻く環境は、労働力不足や物流コストの上昇といった課題を抱えつつも、賃上げや設備投資の増加が景気を下支えし、総じて緩やかな回復基調となりました。鉱工業生産は、主力の自動車産業において米国トランプ政権の関税政策の生産台数に与える影響が想定よりも少なかったものの、建設機械等の一部産業機械において需要の低下が見られました。今後は米国トランプ政権の関税政策による自動車産業への影響が予想され、不透明な見通しとなっております。

このような状況のもと、当社グループは、高付加価値製品・サービスの提案、適切な価格改定などの販売活動を強化するとともに、より一層のコストダウンへの取り組みを進めることで、収益確保に向けて注力してまいりました。今後も、インフレ進行に伴うコスト上昇は継続すると見られ、予断を許さない状況が続いておりますが、引き続き製品・サービスの高付加価値化、販売価格の適正化、原価低減に取り組むとともに、意思決定の迅速化や管理業務の効率化等を推進し収益の改善を図ってまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は7,712百万円(前年同期比4.7%増)、営業利益は461百万円(同0.1%減)、経常利益は581百万円(同0.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は420百万円(同12.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ベントナイト事業

素形材分野は、主に建機やトラック向け等の主要得意先における減産の影響は前期に引き続きあるものの、価格改定の効果もあり、増収となりました。環境建設分野は、一般土木工事の需要が低調であったものの、価格改定の効果や地熱向け需要が前期の後半から引き続き好調に推移したこと等により、増収となりました。ペット関連分野は、価格改定により一部の取引先への出荷が減少し、若干の減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は5,736百万円(前年同期比 6.0%増)、セグメント利益は668百万円(同 23.5%増)となりました。

② クレイサイエンス事業

主にクニピアの一般工業用途としての輸出向けの需要が減少した影響により、減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は883百万円(前年同期比 13.1%減)、セグメント利益は81百万円(同 58.1%減)となりました。

③ アグリ事業

主たる農薬分野において、除草剤が好調に推移し、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は1,092百万円(前年同期比 16.9%増)、セグメント利益は32百万円(前年同期はセグメント損失18百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は前連結会計年度末に比べ530百万円増加し17,930百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が750百万円減少したものの現金及び預金が885百万円増加したこと及び保有する投資有価証券のうち、441百万円を償還期限が1年以内となったことに伴い、流動資産の有価証券へ振替えたことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ831百万円減少し7,607百万円となりました。これは主に保有する株式の一部が売却により減少したことや保有する投資有価証券のうち、441百万円を償還期限が1年以内となったことに伴い、流動資産の有価証券へ振替えたことによるものであります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ301百万円減少し、25,538百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ108百万円減少し、3,378百万円となりました。これは主に未払金が140百万円増加したものの、未払法人税等が229百万円減少したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ192百万円減少し、22,159百万円となりました。これは主に利益剰余金が116百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が保有する株式の一部売却により129百万円、為替換算調整勘定が143百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く環境は引き続き厳しいものが継続すると考えられますが、当中間連結会計期間における業績は概ね計画通り推移していることから、通期業績予想につきまして、現時点におきましては前回発表(2025年5月9日)からの変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,299,227	9,185,025
受取手形及び売掛金	4,198,856	4,074,147
有価証券	—	441,505
商品及び製品	753,850	799,206
仕掛品	554,782	585,854
原材料及び貯蔵品	3,496,468	2,746,368
その他	97,640	98,337
貸倒引当金	△1,083	△40
流動資産合計	17,399,744	17,930,404
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,807,733	1,905,278
機械装置及び運搬具(純額)	1,501,382	1,470,905
土地	1,874,876	1,874,876
リース資産(純額)	47,880	34,005
建設仮勘定	118,235	161,781
その他(純額)	120,125	155,046
有形固定資産合計	5,470,233	5,601,893
無形固定資産	788,430	707,364
投資その他の資産		
投資その他の資産	2,182,333	1,300,040
貸倒引当金	△1,584	△1,584
投資その他の資産合計	2,180,749	1,298,456
固定資産合計	8,439,414	7,607,715
資産合計	25,839,158	25,538,120
負債の部		
流動負債		
買掛金	928,821	913,229
未払金	606,876	747,005
未払法人税等	432,497	203,287
賞与引当金	160,812	165,164
その他	114,923	119,886
流動負債合計	2,243,932	2,148,571
固定負債		
リース債務	32,576	17,334
繰延税金負債	17,551	15,322
退職給付に係る負債	18,317	19,370
閉山費用引当金	637,487	646,173
資産除去債務	23,494	23,494
その他	514,188	508,485
固定負債合計	1,243,616	1,230,181
負債合計	3,487,548	3,378,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金	3,672,201	3,672,201
利益剰余金	17,576,096	17,692,531
自己株式	△2,091,751	△2,091,857
株主資本合計	20,774,345	20,890,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277,078	147,217
為替換算調整勘定	495,002	351,177
その他の包括利益累計額合計	772,080	498,394
非支配株主持分	805,183	770,296
純資産合計	22,351,609	22,159,367
負債純資産合計	25,839,158	25,538,120

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	7,364,210	7,712,663
売上原価	5,323,114	5,570,674
売上総利益	2,041,095	2,141,988
販売費及び一般管理費	1,579,421	1,680,952
営業利益	461,673	461,036
営業外収益		
受取利息	31,473	40,072
受取配当金	133,491	73,586
その他	11,020	18,588
営業外収益合計	175,985	132,247
営業外費用		
支払利息	1,952	1,932
コミットメントフィー	1,256	1,253
為替差損	51,629	5,930
保険解約損	—	2,732
その他	851	124
営業外費用合計	55,689	11,973
経常利益	581,969	581,311
特別利益		
固定資産売却益	3	199
投資有価証券売却益	7,574	183,243
特別利益合計	7,578	183,443
特別損失		
固定資産除却損	10,615	48,853
特別損失合計	10,615	48,853
税金等調整前中間純利益	578,933	715,901
法人税、住民税及び事業税	141,099	189,520
過年度法人税等	—	51,366
法人税等調整額	22,396	27,180
法人税等合計	163,495	268,068
中間純利益	415,437	447,833
非支配株主に帰属する中間純利益	40,585	26,934
親会社株主に帰属する中間純利益	374,852	420,898

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	415,437	447,833
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,763	△129,861
繰延ヘッジ損益	△4,399	—
為替換算調整勘定	205,529	△205,645
その他の包括利益合計	170,365	△335,506
中間包括利益	585,803	112,326
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	483,086	147,212
非支配株主に係る中間包括利益	102,717	△34,886

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

中間連結会計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	406,345千円	408,176千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ベント ナイト事業	クレイサイエ ンス事業	アグリ事業	合計		
売上高						
素形材	3,304,119			3,304,119	—	3,304,119
環境建設	1,648,150			1,648,150	—	1,648,150
ペット	460,755			460,755	—	460,755
クレイサイエンス		1,016,269		1,016,269	—	1,016,269
アグリ			934,915	934,915	—	934,915
顧客との契約から生じる 収益	5,413,025	1,016,269	934,915	7,364,210	—	7,364,210
外部顧客への売上高	5,413,025	1,016,269	934,915	7,364,210	—	7,364,210
セグメント間の内部売上高 又は振替高	59,482	49,803	—	109,285	△109,285	—
計	5,472,507	1,066,072	934,915	7,473,495	△109,285	7,364,210
セグメント利益又は損失(△)	541,172	193,654	△18,310	716,515	△254,842	461,673

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△254,842千円には、セグメント間取引消去1,271千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△282,346千円及び棚卸資産の調整額26,232千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ベント ナイト事業	クレイサイエ ンス事業	アグリ事業	合計		
売上高						
素形材	3,455,319			3,455,319	—	3,455,319
環境建設	1,855,211			1,855,211	—	1,855,211
ペット	426,194			426,194	—	426,194
クレイサイエンス		883,075		883,075	—	883,075
アグリ			1,092,863	1,092,863	—	1,092,863
顧客との契約から生じる 収益	5,736,725	883,075	1,092,863	7,712,663	—	7,712,663
外部顧客への売上高	5,736,725	883,075	1,092,863	7,712,663	—	7,712,663
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,430	52,695	—	106,126	△106,126	—
計	5,790,155	935,771	1,092,863	7,818,789	△106,126	7,712,663
セグメント利益	668,289	81,092	32,586	781,969	△320,932	461,036

(注) 1. セグメント利益の調整額△320,932千円には、セグメント間取引消去△189千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△303,345千円及び棚卸資産の調整額△17,397千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。